

3月

オレンジカフェ

3月14日、第18回オレンジカフェを行いました。

今回のテーマは、「俳句」。医療生協で俳句教室をされている瀬戸様に参加していただき、五七五や季語など俳句のイロハと和歌山各地の名所にある句碑や俳人のことを教えていただいた後、みんなで俳句作りに挑戦。出来た句をホワイトボードに書き写し、読み上げました。

「蒲公英(タンポポ)を踏めずに三歩遠回り」が最優秀に。(作者は職員の方です)

「フロッコリー隣に出来ておすそわけ」もいい感じとの意見。

「紀三井寺桜咲いたら
きれいだな」「一年生
制服の袖は三つ折り
で」「今日天気うれしい
けれど花粉とぶ」など
参加者は即興で俳句を
作成しました。

お茶タイムで休憩の
あと、みんなで恒例の
体操をして終了しまし
た。



5月のオレンジカフェ

とき*5月8日(水)

「野外でカフェ」～外出企画～

雨天の場合施設内にて
*参加者交流・体操

4月5日はお花見弁当



お花見気分を
少しでも感じて
いただきたいと
4月5日の昼食
は、おにぎり、
コロッケ、焼き
魚、玉子焼き、
野菜の煮物など
を詰めてお弁当
にしました。
いつもと違う
気分を味わって
もらえたかな？
(管理栄養士)



先月号のわかば新聞で「不要のパット
や湯のみをお譲りください」と掲載しま
したところ、わざわざご購入された綺麗
な湯呑茶碗を送ってくださったご家族が
あり、かわいい台所用スポンジなどもい
ただきました。大切に
使わせていただきます。
有難うございました。



編集後記

イスラエル軍によるガ
ザ地区攻撃は半年に及
び、テレビや新聞が、血だ
らけで泣きじゃくる子ど
も、包帯をまいた子ども、
点滴を受ける子どもたち
の状況を伝えていきます。
いのちの危機にあるのは
子供たちです。

先日は新聞記事で10
年間の不妊治療を経て授
かった一人娘を爆撃で亡
くした母親の話を読み、
いたたまれない気持ちに
なりました。

国際世論は即時停戦を
主張しています。戦争と
いのち・福祉は真逆のも
の。わかばからも平和と
いのちを大切にす政治
を訴えてい
きたいと強
く思いまし
た。

(T)

